

令和8年

総務委員会

1月16日

豊明市議会

# 総務委員会会議録

令和8年1月16日

午後1時41分 開会

午後1時53分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	鈴木智和	副委員長	こんどう のぶお
委員	いとう ひろし	委員	武谷 としお
委員	三浦桂司		
議長	近藤ひろひで		

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	加藤健治	議事課長	深草広治
庶務担当係長	大石明美	議事担当係長	矢野佑輔

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	小串真美
行政経営部長	伊藤正弘	企画政策課長	萩野昭久
財政課長	浦倫彰		

## 5. 傍聴議員

岡島ゆみこ	青木けんじ	中堀りゅういち	浅井たかお
服部龍一	郷右近修	林ゆきひろ	月岡修一
一色美智子	毛受明宏	堀内ちほ	清水義昭
ふじえ 真理子			

## 6. 傍聴者

1名

午後1時41分開会

○総務委員長（鈴木智和議員） ただいまより総務委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いいたします。

市長。

○市長（小浮正典君） すいません、議会に遅参しまして、本当に申し訳ございませんでした。お疲れさまでございます。

総務委員会に付託されております案件は1つの議案でございます。補正予算1件でございます。慎重に審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、終わります。

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いいたします。

議長。

○議長（近藤ひろひで議員） 審査よろしくをお願いいたします。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御了承おき願います。

（市長退席をなす）

○総務委員長（鈴木智和議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますよう、お願いいたします。また、反問を終了するときも意思表示を明確にされますよう、お願いいたします。

それでは、議案第1号 令和7年度豊明市一般会計補正予算（第8号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

萩野企画政策課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） 議案第1号 令和7年度豊明市一般会計補正予算（第8号）のうち、企画政策課所管部分について御説明申し上げます。

補正予算書の5ページの上段をお願いいたします。

歳出になります。

2款 総務費、1項8目 地域創生事務事業の印刷製本費18万円は、公共交通の利用促進と物価高騰対策を目的に、ひまわりバス、チョイソコの無料乗車券を1世帯当たり4枚、全世帯に送付するものです。商工費で行う商品券事業に同封し、送付を行います。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（鈴木智和議員） 浦財政課長。

○財政課長（浦 倫彰君） 続いて、財政課所管分について説明をいたします。

4ページをお願いいたします。

歳入の繰越金でございます。前年度繰越金3億7,212万6,000円は、このたびの補正予算の財源となるものでございます。

なお、一旦繰越金を充当いたしますが、最終的には国の重点支援地方交付金で全額措置されるものでございます。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（鈴木智和議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑については、ページ数を示してからお願いいたします。

質疑のある方は挙手を願います。

いとう委員。

○いとうひろし委員 5ページの上段のほうですけども、以前、同封していくということだったんだけど、それが5月に送付して、利用が6月から8月ということですよ、商工費のほうは。それに同封していくということは、ひまわりバス、チョイソコのその選べるやつも、券も、5月には配るけど利用は6月から8月って、一緒にいいですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） 無料乗車券のほうは、お手元に届いてから、9月末を予定しております。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） いとう委員。

○いとうひろし委員 9月末まで使えるということだね。いつから。

○総務委員長（鈴木智和議員） 萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） お手元に届いてから9月末まで使えるという券になります。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） いとう委員。

○いとうひろし委員 確認ですけれども、5月に送付されるんですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） そうですね、5月頃から商品券のほうは送付を行うというのを聞いております。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

武谷委員。

○武谷としお委員 世帯に4枚、ひまわりバスとチョイソコ、どれぐらいの利用を見込んだ計算とかされていますでしょうか。お願いします。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） 初めての事業になりますので、なかなかちょっと難しいところなんですけれども、以前に高齢者のタクシー補助というのを初年度、企画政策課のほうでやりましたので、それを基に、仮ですけど計算しますと、そのとき大体30%ぐらい使用がありましたので、それを基に計算して、半々、ひまわりバスとチョイソコで使われたとしますと、大体600万円弱ぐらい事業費としてはなるかなというふうに計算をしております。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 1世帯4枚ということなんですけれども、世帯によって人数が違うんですけど、そういった不公平感は考えなかったんですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） 今回あくまで無料券ということで、お試しということで考えておまして、4枚というのは、例えばチョイソコですと、利用の多くが65歳以上、会員資格というのがありますので、なりますので、夫婦2枚、夫婦2人で往復分というこ

とで想定していて、また、ひまわりバスのほうは中学生以下が無料になりますので、夏休み期間中などが対象になりますので、御家族で出かける際に、親の往復分をカバーするような形で4枚というふうに、そういった形で4枚というふうにしました。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

いとう委員。

○いとうひろし委員 ひまわりバスの利用する方は65歳以上ですよ、たしか。違いましたか。

（チョイソコの声あり）

○いとうひろし委員 チョイソコ。

それは、そのチョイソコの無料券を使おうとして、例えば使えないわけですね。対象利用対象じゃない人はその券を持っていても使えないということによかったですね。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） チョイソコの利用者資格にない人は、そもそもチョイソコが利用できませんので、そういう方はちょっと対象になりません。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 これ、どういった券なのでしょうかとということです。例えば偽造防止のマークとか入っていると、どういう感じの券になるのでしょうか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） 印刷製本費で上げておるんですけど、A4の少し良い紙、上質の少し良い紙の下の部分を切り取って使ってもらうような形を想定しております。

以上です。

偽造防止はありませんので、普通の紙に印刷するような形になります。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 先ほどもあった、議場での説明もありましたけど、生活支援ということひもづけになっているということなんですけど、これ、公共交通ということで、一般的に外出促進だとか健康増進ということなんですけど、これ、もう一回、目的という

か、確認したいんですけど、よろしいでしょうか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

萩野課長。

○企画政策課長（萩野昭久君） 今回の券を使って、今回の券はひまわりバスとチョイソコなんですけど、それを使って、ほかの名鉄だとかタクシーなんかも組み合わせて使ってほしいという意味もありますので、そういった意味では事業者の支援にもなりますので、そういうことになります。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） 副委員長。

○こんどうのぶお委員 事業者支援ということですね。それ、物価高騰の交付金を使用するということなんですけど、物価高とは関係あるんでしょうか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 先ほど説明がございました。

ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 今回の地域創生事務事業ということで、チョイソコとひまわりバスのお試し券を配付ということですね。予算は18万円の印刷製本費のみということですが、市としての、これ、効果検証とか目的がちょっと曖昧に感じます。

また、物価高騰に関する交付金ということですが、年金も上がらない、給料も上がらない方は外出促進どころではないと思います。南部のほうでは、ひまわりバスが不便ということ、チョイソコも停留所が少ないというようなことも聞いております。

今後、物価高騰、市民生活が苦しいときで、18万円といえども、市民の暮らし、物価高騰に対して、生きた効果のある施策のほうがいいと思っております。物価高騰の施策とは思えないため、反対といたします。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 様々な方法で物価高騰対策していただくことを要望いたしまして、賛成といたします。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第1号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

賛成多数であります。よって、議案第1号のうち、本委員会所管部分については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審議、御苦労さまでした。これにて総務委員会を閉会いたします。

午後1時53分閉会

豊明市議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する。

総務委員会

委員長